

平成24年10月25日  
北海道森林管理局

## 自動撮影カメラによる野生動物調査について

北海道森林管理局知床森林センターでは、北海道野生生物観測ネットワークの一環として、知床世界自然遺産地域の隣接地において平成21（2009）年から自動撮影を実施中。

### 1 場所

オペケプ川下流域の国有林内

### 2 使用機材

YoyShot（森林総研北海道支所が開発したもの）を6カ所に設置

### 3 撮影時期

毎年、6月及び9月に約2週間ずつ撮影

### 4 主要動物の撮影頻度推移

6月	2009年	2010年	2011年	9月	2009年	2010年	2011年
エゾシカ	0.93	0.93	0.87	エゾシカ	0.49	0.34	0.63
ヒグマ	0.05	0.07	0.04	ヒグマ	0.01	0.00	0.01
タヌキ	0.02	0.08	0.43	タヌキ	0.24	0.07	0.33
キツネ	0.32	0.25	0.20	キツネ	0.13	0.24	0.39
クロテン	0.00	0.00	0.06	クロテン	0.00	0.00	0.01
ネコ	0.00	0.00	0.00	ネコ	0.00	0.00	0.01

※撮影時間24時間あたりの撮影枚数を示す

※2011年は7月と10月に撮影